

## 京都医療センター緩和ケア科の現況

(文責 京都医療センターがん診療部長、緩和ケア科科长 土屋宣之)

京都医療センター玄関横のあじさいも散り、梅雨も明けました。祇園祭の山鉾巡行も催されました。また大変な酷暑がやって参ります。

平成23年1月11日、がん診療連携拠点病院として、記念すべき6階建ての新中央診療棟が完成し、その5階に、緩和ケア病棟(個室のみ20床、バリアフリーの広いベランダ、ミスト浴、8畳の家族用の控え室が好評です。)が新設されました。

この緩和ケア病棟及び緩和ケアチームが、京都医療センターのがん診療に貢献でき、ひいては京都南部地域の病診連携と深く関わりながら、京都在ん診療連携拠点病院とのチームワークに寄与することができましたら、幸甚です。

どんなことでも気楽に話し合える環境とシステムを作り、患者、家族が苦勞せずに緩和ケアの相談ができ、必要な情報が得られ、自分にあった緩和ケアの場所と時間を獲得できることを目標にいたします。

病院連携、地域連携を密にし、一人の患者をみんなで診ていくシステムができれば、これ以上の目標はございません。

### <診療のモットー>

- がん患者さん及びその家族が、いつでもどこでも切れ目なく、がんの苦痛(身体と心のつらさや経済的な負担等の社会的なつらさ)に対する医療が受けられるようになること。(2007年がん対策推進基本計画に沿った、緩和ケア PEACE プロジェクトに則っています。)
- がん患者さん及びその家族が緩和ケアについての情報を平等に誰でも簡単に取得できるようになること。

### <当科の特色>

- 身体的苦痛、心の苦痛や家族の悩みに対処できる充実した緩和ケアチームが機能しています。癌性疼痛の分野では、徐々に信頼をうけつつあります。
- 緩和ケア病棟での、癌性疼痛のケアや看護師さんたちのケアの充実は著しく進歩しています。
- 緩和ケアチームの構成：  
緩和ケア専従医2名、腫瘍内科医2名、精神科医1名、内分泌科医1名、消化器内科医1名、脳外科医1名、認定薬剤師2名、看護師長1名、認定看護師2名、地域連携室看護師2名、管理栄養士2名、調理師2名、相談支援カウンセラー2名、音楽療法士1名、アロマセラピスト1名(リボンズハウス)、スペシャルクラーク1名、事務部3名(経営企画室長、業務班長、入院係長)
- 心の問題に対して、精神科医1名、相談支援カウンセラー2名(女性)、が職員として、相談にあたっています。心の問題は、伏見医師会の先生方もご診療の面で時間をとられることが多く、このたび、こころの問題の研究会、を初めて立ち上げられました。我が緩和ケアチームも参加させて頂くことになっています。

- 患者さん主体で参加型(唄ったり、楽器を奏でたり)の画期的な音楽療法を行っています。(お部屋に訪問したり、音楽療法室もあります。)関西地区でも話題になっており、新聞にも載せていただいています。
- 京都南部地区の開業医の先生方と連携を密にし、在宅医療に力をいれています。  
京都南部地区の病院と連携し、協力しあいながら、がん患者さんたちの療養の場の確保に努力しています。京都およびその周辺のホスピスと連携し、ホスピスを療養の場に希望された患者さんたちの意に沿うように努力しています。
- 京都南部地区の開業医の先生方、調剤薬局(服薬指導)、訪問看護センター、地域の基幹病院と当院の間での、病診、病病連携に力を注いでいます。
- NST(栄養面のサポート)と協力し、緩和ケア患者の栄養の向上をはかっています。  
管理栄養士2名が、各患者さん一人一人のニーズをご相談し、調理師さん達の協力を得て、個別に食事メニューを調理し提供しています。
- アロマセラピストが、アロママッサージを、好評のうちに継続加療しています。

#### <診療内容>

がん患者さん、がん患者さんを看病されている家族の方々なら、どなたでも来診してください。

- 外来診療:緩和ケア科外来(紹介状を持参の上、予約してください)  
毎週 月曜日から金曜日。
- 当院入院中の一般病棟の各科の患者さん:  
主治医から介入の依頼がありましたら、緩和ケアチームが回診しています。
- 緩和ケア病棟入院診療:  
専従医2名および各科の主治医とが連携して、チームを組んで診療しています。

#### <市民公開講座>

平成23年9月17日、伏見医師会主催の市民公開講座、がんの最期をどういきますか?(緩和ケアと死生観を考える)に400名の皆様に参加していただきました。

#### <癌医療病診連携の会>伏見医師会研究会

来る12月に、伏見医師会の先生方、調剤薬局(服薬指導)、訪問看護センター、地域基幹病院と当院の間での、病診、病病連携のシンポジウムを開催予定です。

#### <リボンズハウス>

NPO法人、キャンサーリボンズ(東京に本部)に参加しています。アロマセラピスト1名が事務局スタッフをしています。がん患者さんのご家族と当院がん相談支援センターと医師、看護師、事務部との間の架け橋になろうとしています。定期的な映画会、アロマセラピーの実演、等のイベントを主催しています。(京都橘大学様とも提携しています。)

#### <ホスピス緩和ケア週間のイベントの主催>

看護部、事務部、診療部(緩和ケアチーム)、栄養管理室、薬剤部、リボンズハウスが協力していま

す。来る10月には落語会を催します。

<PEACE 緩和ケア研修会>

年1回、開催しています。本年8月12日に、PEACE 緩和ケア研修会修了者を対象とした、フォローアップ研修会を、京滋ではじめて開催します。

京都医療センター緩和ケア科の現況をご報告させていただきました。皆様方のご参加、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



<アロマ講習会>



<イベント用お菓子>



<ホールでのイベント>



<個室音楽療法>